



第66回カンヌ国際映画祭審査員賞受賞

そして父になる

LIKE FATHER, LIKE SON

愛した息子を、“交換”できますか？

「前例では、100%ご両親は
交換という選択肢を選びます」

「どうせだったら、両方とも引き取っちゃえよ」

「血なんてつながってなくなっても、
一緒に暮らしてたら情は沸くし似てくるし、
夫婦ってそういうところあるじゃない…
親子もそうなんじゃないかしらね？」

「いいか、血だ。これからどんどん
その子はお前に似てくるぞ、慶多は
逆にどんどん相手の親に似ていくんだ」

「似てるとか似てないとか、そんなことに
こだわってるのは、子供と繋がってるって
いう実感のない男だけよ」

「私のせいだと思ってるくせに」

「負けたことないやつってのは、
ほんとに人の気持ちわかんないんだな…」



GAGA★



JURY PRIZE
FESTIVAL DE CANNES

第66回カンヌ国際映画祭審査員賞受賞

そして父になる

LIKE FATHER, LIKE SON

6年間育てた息子は、他人の子でした。



福山雅治

尾野真千子 真木よう子 リリー・フランキー

二宮慶多 黄升炫 中村ゆり 高橋和也 田中哲司 井浦新

風吹ジュン 國村隼 樹木希林 夏八木勲

監督・脚本・編集 是枝裕和

製作：亀山千広 島中達郎 依田義賢 エグゼクティブプロデューサー：小川泰 原田知明 小竹里美 プロデューサー：松崎重 田口聖 アンソニエイトプロデューサー：大滝恵
撮影：瀧本幹也 照明：藤井総泰 録音：塚巻裕 美術：三ツ松けいこ 衣装：黒澤和子 助監督：兼重淳 スクリプター：富田美穂 キャスティング：田嶋利江
制作担当：熊谷悠 ラインプロデューサー：新野安行 参考文献：奥野修司著「ねじれた神 一赤ちゃん取り違え事件の十七年」(文春文庫刊)
製作：フジテレビジョン アミューズ キヤガ 制作プロダクション：FILM 配給：キヤガ ©2013「そして父になる」製作委員会

soshitechichininaru.gaga.ne.jp GAGA★

第66回 カンヌ国際映画祭 審査員賞受賞!!

カンヌでの初披露——
鳴り止まないスタンディングオベーション!
世界が涙した!
主演、福山雅治。いま新たな扉を開ける。

主人公の心の変化を演じきった福山雅治。
本物の感動を与える素晴らしいシーンの
数々を生み出した。Screen Daily

“家族”という、小津安二郎以来
受け継がれてきたテーマに、本作は
新たな息吹を吹き込んだ。The Telegraph

人と密接に関わることができない主人公。
そのひとりの男の成長ともいえる再生が、
観る者に感動を与える。Hollywood Reporter

是枝は日本映画界を代表するヒューマニストだ。
繊細な演出で観客を泣かせたと思ったら、
次のシーンで笑わせている。Next Projection



JURY PRIZE
FESTIVAL DE CANNES



INTRODUCTION

6年間育てた息子は、病院で取り違えられた他人の子だった。
家族に起きた〈事件〉を通して、その愛と絆を描いた衝撃の感動作。

6歳になる息子は、病院で取り違えられた他人の子だった。人生で勝ち続けてきたエリート
の男に、突然降りかかった“事件”。実の子が育ての子か、迫られる無情な“選択”。「血の
つながりとは、家族とはいったい何?」と、魂に深く問う、衝撃の物語が幕を開ける。
本作は2013年5月、第66回カンヌ国際映画祭コンペティション部門という最高の舞台上で初
披露、10分以上に渡る熱烈なスタンディングオベーションを受け、審査員賞を受賞した。
審査委員長スティーヴン・スピルバーグは初めて観たときから本作が賞に値するという
確信は揺るがなかったと語り、ニコール・キッドマンは後半1時間涙が止まらなかったと
いう。主人公には、絶大な人気を誇る福山雅治。初の父親役に、人生で初めて壁に
ぶつかり葛藤する男という難役に挑んだ決意の一作だ。彼の妻には尾野真千子、相手方の
夫婦に真木よう子とリリー・フランキーと、実力派が共演。監督は世界が新作を心待ち
にしている是枝裕和。

それぞれの形で、6年の歳月を抱きしめるふたつの家族。果たして新たな絆は生まれるの
か? 事件の行方を追いながら、いつしか観客は物語の内側に入り込み、主人公たちと共に
考え、苦悩する。そして観た者の心の中で、彼らの人生は続いていく。忘れることなど決
して出来ない、強く優しい感動と共に——。

STORY

息子を取り違えられた二つの家族。
血のつながりか、共に過ごした時間か。突き付けられる慟哭の選択。

大手建設会社に勤め、都心の高級マンションで妻と息子と暮らす野々宮良多(福山雅治)。
ある日、産院からの電話で、6歳になる息子が取り違えられた他人の子だと判明する。妻の
みどり(尾野真千子)は気づかなかった自分を責め、一方良多は、優しすぎる息子に抱いて
いた不満の意味を知る。良多は、相手方の家族と戸惑いながらも交流を始めるが、群馬で
小さな電気店を営む齋木雄大(リリー・フランキー)とゆかり(真木よう子)夫婦の粗野な
言動が気に入らない。過去の取り違い事件では100%血のつながりをとるというが、息子に
一心な愛情を注いできたみどりと、温か度にぎやかな家族を築いてきた齋木夫婦は、育てた
子を手放すことに苦しむ。早い方がいいという良多の意見で、ついに“交換”が決まるが、
そこから、良多の本当の“父”としての葛藤が始まる——。

soshitechichinaru.gaga.ne.jp [twitter](#) <https://twitter.com/soshitechichi> [facebook](#) <https://www.facebook.com/soshitechichinaru>



10/5(土) ロードショー

